



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 エヌ・デーソフトウェア株式会社

コード番号 3794 URL <http://www.ndsoft.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 廣志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長

(氏名) 塚田 登

TEL 0238-47-3477

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,644	6.5	788	△12.8	786	△12.7	431	△13.3
25年3月期第2四半期	5,301	54.2	904	15.5	900	16.1	498	19.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 439百万円 (△10.9%) 25年3月期第2四半期 492百万円 (23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	53.97	50.58
25年3月期第2四半期	72.24	59.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	12,035	6,599	53.7	750.51
25年3月期	11,716	5,674	47.5	748.72

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,458百万円 25年3月期 5,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期 配当金の内訳 普通配当 15円 記念配当 10円

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	6.2	1,867	2.4	1,856	0.3	1,086	△7.6	142.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	8,644,884 株	25年3月期	7,602,800 株
26年3月期2Q	39,985 株	25年3月期	174,901 株
26年3月期2Q	7,999,080 株	25年3月期2Q	6,895,721 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融緩和策の効果により公共投資、住宅投資は増加を続けており、円安の影響もあって輸出や生産も持ち直していること等から、緩やかに回復しております。また、個人消費は、雇用・所得環境に改善の動きがみられる中で、底堅く推移しております。以上の内外需要を反映して鉱工業生産は緩やかに増加しており、企業の業況感は改善を続けております。

こうした経済状況の中、当社グループのうち、ヘルスケア等ソフトウェア事業セグメントが属する介護・福祉・医療分野に関するソフトウェア業界の事業環境は、平成24年4月の介護保険制度改定に伴うシステム改修・更新需要の反動で、平成25年はマイナス成長となることが予想されておりますが、改正介護保険法に基づく認知症対策としたモバイル機器やセンサーネットワーク、GPS機能などを利用した高齢者向け地域見守りシステム導入等が進み、また、平成27年の介護保険制度改定に加えて、「地域包括ケアシステム」を介した介護、医療連携、介護福祉機器のIT化及びネットワーク化が今後本格化するなど、引き続きマーケットの拡大が期待されます。

受託開発等ソフトウェア事業セグメントにおける事業環境は、顧客企業において抑制・先送りの傾向が続いていたIT投資が全般的に回復傾向にあります。特に金融機関を中心とした大型のIT投資、通信業においては、スマートフォン等のタブレット端末の需要の高まりを背景としたIT投資が拡大基調にあります。

こうした事業環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業において、平成24年4月の介護保険制度改定に伴うシステム改修・更新需要の反動により前年同期比で減少したものの製品のバージョンアップに伴う営業推進を積極的に展開したことなどから計画を上回りました。また、受託開発等ソフトウェア事業においては金融、通信業を中心とした受託が大幅に増加したこともあり前年同期比において増加しております。その結果、グループ全体の売上は前年同期比で増加いたしました。

利益面につきましては、受託開発等ソフトウェア事業の売上構成比の増加に伴い、外注費が売上原価を上昇させたことなどから、前年同期比で減少しました。

以上のことから、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は5,644,973千円（前年同期比6.5%増）、連結営業利益は788,560千円（前年同期比12.8%減）、連結経常利益は786,230千円（前年同期比12.7%減）、連結四半期純利益は431,702千円（前年同期比13.3%減）となりました。

なお、セグメント別業績の概要については、次のとおりであります。

① ヘルスケア等ソフトウェア事業

ヘルスケア等ソフトウェア事業につきましては、平成24年4月の介護保険制度改定に伴うシステム改修・更新需要の反動もありましたが、バージョンアップに伴うパッケージ商品販売とそれに伴う指導、設定料等の売上が好調だったことから、前年同期比で売上高は減少したものの計画を上回り、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,984,254千円（前年同期比5.2%減）となりました。

② 受託開発等ソフトウェア事業

受託開発等ソフトウェア事業につきましては、特に金融、通信系システム開発分野が順調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,096,231千円（前年同期比19.9%増）となりました。

③ ヘルスケアサービス事業

ヘルスケアサービス事業につきましては、平成24年6月に連結子会社としました株式会社メディパスの業績が順調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は303,210千円（前年同期比64.6%増）となりました。

④ ASP事業

ASP事業につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業同様に顧客の利便性の向上やサービスの拡充に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は261,276千円（前年同期比19.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は12,035,682千円で、前連結会計年度末に比べ319,398千円の増加となりました。

資産及び負債、純資産の詳細は次のとおりであります。

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ流動資産は159,326千円増加し固定資産は160,072千円の増加となりました。

流動資産が増加した主な要因は、売上高増加に伴う現金、預金の積み増しによるものであります。固定資産が増加の主な要因は、長期性預金の増加により投資その他の資産が増加したことによるものであります。

負債につきましては、5,436,180千円となり、前連結会計年度末比605,729千円の減少となりました。

流動負債が207,098千円減少した主な要因は買掛金が減少したことによるものであります。固定負債が398,631千円減少した主な要因は、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換によるものであります。

純資産につきましては、6,599,502千円となり前連結会計年度末に比べ925,128千円の増加となりました。主な要因は、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換による資本金と資本剰余金の増加及び利益剰余金の積み上げによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信[日本基準]（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,621,184	6,343,960
受取手形及び売掛金	2,059,459	1,575,159
商品	295,981	205,821
仕掛品	30,281	32,642
貯蔵品	8,327	8,922
その他	382,004	389,363
貸倒引当金	△1,886	△1,190
流動資産合計	8,395,352	8,554,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	666,079	683,080
減価償却累計額	△114,452	△126,008
建物及び構築物 (純額)	551,626	557,072
土地	38,039	38,039
その他	264,830	284,895
減価償却累計額	△166,480	△184,217
その他 (純額)	98,349	100,678
建設仮勘定	1,170	1,350
有形固定資産合計	689,186	697,140
無形固定資産		
のれん	972,805	917,962
ソフトウェア	627,135	621,866
ソフトウェア仮勘定	124,373	123,641
その他	10,662	8,801
無形固定資産合計	1,734,977	1,672,271
投資その他の資産		
投資有価証券	276,177	274,834
その他	625,223	838,639
貸倒引当金	△4,633	△1,882
投資その他の資産合計	896,768	1,111,591
固定資産合計	3,320,931	3,481,003
資産合計	11,716,283	12,035,682

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,700	152,923
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	210,600	142,800
未払法人税等	335,133	371,692
前受金	244,547	217,949
前受収益	1,041,119	1,159,964
賞与引当金	360,648	400,050
役員賞与引当金	29,600	15,544
その他	685,212	609,538
流動負債合計	3,327,562	3,120,464
固定負債		
転換社債	520,000	—
長期借入金	219,800	148,400
退職給付引当金	160,015	181,073
役員退職慰労引当金	144,805	168,432
長期前受収益	1,651,199	1,803,406
その他	18,526	14,402
固定負債合計	2,714,347	2,315,715
負債合計	6,041,909	5,436,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	902,890	1,162,890
資本剰余金	912,952	1,264,069
利益剰余金	3,790,350	4,036,355
自己株式	△52,585	△12,036
株主資本合計	5,553,607	6,451,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,774	6,796
その他の包括利益累計額合計	7,774	6,796
新株予約権	36,642	59,728
少数株主持分	76,349	81,698
純資産合計	5,674,373	6,599,502
負債純資産合計	11,716,283	12,035,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	5,301,917	5,644,973
売上原価	2,887,694	3,235,799
売上総利益	2,414,223	2,409,173
販売費及び一般管理費	1,509,536	1,620,612
営業利益	904,687	788,560
営業外収益		
受取利息	3,842	4,471
受取配当金	483	492
補助金収入	8,868	228
その他	3,610	4,216
営業外収益合計	16,805	9,408
営業外費用		
支払利息	5,228	4,002
売上債権売却損	7,994	6,424
投資有価証券評価損	2,440	—
支払手数料	5,017	—
その他	504	1,312
営業外費用合計	21,185	11,739
経常利益	900,306	786,230
特別利益		
固定資産売却益	34	—
特別利益合計	34	—
特別損失		
固定資産除却損	686	676
退職給付費用	24,464	—
特別損失合計	25,150	676
税金等調整前四半期純利益	875,190	785,553
法人税、住民税及び事業税	369,597	345,201
少数株主損益調整前四半期純利益	505,592	440,352
少数株主利益	7,447	8,649
四半期純利益	498,145	431,702

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	505,592	440,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,806	△978
その他の包括利益合計	△12,806	△978
四半期包括利益	492,785	439,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485,338	430,723
少数株主に係る四半期包括利益	7,447	8,649

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	875,190	785,553
減価償却費	367,671	262,507
のれん償却額	56,424	60,424
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	636	△3,447
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,577	39,402
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,500	△14,055
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,248	23,627
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,143	21,058
株式報酬費用	12,539	23,085
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,440	△170
退職給付費用	24,464	—
受取利息及び受取配当金	△4,325	△4,964
支払利息	5,228	4,002
売上債権の増減額 (△は増加)	1,330,165	487,050
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△14,951	87,204
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,231	△217,777
前受金の増減額 (△は減少)	28,579	△26,598
前受収益の増減額 (△は減少)	119,452	118,845
長期前受収益の増減額 (△は減少)	151,836	152,207
その他	△303,858	△92,285
小計	2,608,729	1,705,672
利息及び配当金の受取額	4,325	5,067
利息の支払額	△7,637	△7,425
法人税等の支払額	△786,247	△308,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,819,169	1,394,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△86,800	△161,800
定期預金の払戻による収入	60,000	—
有形固定資産の取得による支出	△92,039	△19,912
無形固定資産の取得による支出	△282,987	△212,187
投資有価証券の売却による収入	2,500	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△580,257	—
その他	△21,852	△73,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,001,437	△467,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△71,400	△139,200
株式の発行による収入	25,300	—
自己株式の取得による支出	—	△91
自己株式の売却による収入	77,801	131,757
配当金の支払額	△150,910	△185,697
少数株主への配当金の支払額	△1,980	△3,300
その他	△5,548	△8,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,738	△204,650
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	690,993	722,775
現金及び現金同等物の期首残高	4,662,753	5,619,169
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,353,746	6,341,944

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

平成25年6月28日に、転換社債型新株予約権付社債が行使されました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本金が260,000千円、資本準備金が260,000千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,162,890千円、資本準備金が1,120,390千円となっております。